

視察研修等報告書

令和6年 11月 1日

坂井市議会

議長 戸板 進 殿



会 派 名 公 明 党
報 告 者 永井 純一

1. 日 時 令和6年10月8日(火)～10日(木)
2. 視察研修先 8日(火) 一般社団法人 AiCT コンソーシアム
〒965-0872 福島県会津若松市東栄町 1-77 0242-88-5855
9日(水) 福島県郡山市役所
〒963-8601 福島県郡山市朝日 1丁目 2 3-7 024-924-2491
10日(木) 地元生産者(株式会社みなもと農園)
〒969-4301 福島県喜多方市高郷町上郷狸石丙 386
3. 視察研修内容 8日(火) スマートシティの取り組みの全体像について
AiCT コンソーシアムの取り組みの全体像について
9日(水) 開成山公園 Park-PFI 事業
10日(木) 食農需給マッチングプラットフォーム『ジモノミッケ!@』
4. 参加者 永井 純一(志政会古屋議員、上坂議員、後藤議員同行)

5. 内容詳細

8日(火) スマートシティの取り組みの全体像について

AiCT コンソーシアムの取り組みの全体像について

福島県会津若松市は、人口約 111,500 人、世帯数 49,342 世帯。新幹線などが通っている地域でないため交通は少し不便であるが、鶴ヶ城や白虎隊などの観光資源もあり、日本酒がおいしい地域でもある。

スマートシティ会津若松の取り組みは、大きな視点での地域 DX である。市が抱える課題である人口減少の対策や、人口・税収減少後の住民サービスの維持について、健康や福祉、防災、地域経済、エネルギーなど生活に関わるあらゆる分野で、ICT や環境技術などを活用した取り組みを推進している。推進体制として一般社団法人 AiCT コンソーシアムが 2021 年 6 月に設立され、市内外の ICT 関連企業の機能移転推進、地域の DX 推進やデジタルを活用する場づくりのためオフィス整備も行われた。

スマートシティの推進で市民サービスや会津若松市がどのように変化していったのかを視察研修した。

9日（水）開成山公園 Park-PFI 事業について

福島県郡山市の開成山公園では、平成 30 年度から「Park-PFI」制度を活用した大規模なリニューアルを検討し始めた。検討のポイントとしては①公園施設の「経年劣化」の解決、②人々が集まる市街地の中心にある総合公園、③自由広場の活用があり課題解決のために公益施設（芝広場や駐車場）と収益施設（飲食店・売店）の一体的な整備が有効ではないのか、とのことから、都市公園法の改正（平成 29 年 6 月施行）により創設された『公募設置管理制度（Park-PFI 事業）』を活用できるのではないのかとのことで検討が始まった。

ちなみに同公園内でも、公園施設と体育施設とで Park-PFI 事業と PFI 手法（R0 方式）と分けている。

本事業は、民間のノウハウと公共の部分とがうまく融合された Park-PFI 事業を展開しており、地域密着型の店舗運営や防災拠点としての役割を兼ね備えることで、地域の生活や文化に密接に寄り添う公園になっている。

10日（木）食農需給マッチングプラットフォーム「ジモノミッケ!®」事業について

一般社団法人 AiCT コンソーシアム内にある、一流企業の TOPPAN が開発した、食農需給マッチングプラットフォーム「ジモノミッケ!®」はまさしく、地物を見つけるとの名前の通り、地域内の地産地消の為に BtoB のマッチングサービスで。

会津若松市におけるスマートシティの取り組みの一つであり、『複数分野のデータ連携による共助型スマートシティ推進事業』の『食・農業』分野の取り組みとして採用され、2022 年 10 月よりスマートシティのデータ連携基盤である『都市 OS』との連携および実運用が開始された。

地域内の需要と供給を可視化することで、生産者と需要のマッチングだけではなく、データ活用により生産現場および発注・調理現場へのさらなる付加価値サービスを提供し、あるべき姿の実現をめざした事業となっている。

6. 所見・感想等

8日（火）スマートシティの取り組みの全体像について

AiCT コンソーシアムの取り組みの全体像について

会津若松市のスマートシティの取り組みは、2011 年にアクセント・会津若松市・会津大学の産官学連携し持続可能なまちづくりを目指し進めている。

2019 年には ICT オフィス「スマートシティ AiCT」を開所。多くの企業が参加し地域 DX、さらに、各分野のデータを分析、駆使して市民 DX すなわち市民生活のサービス向上に努めている。

坂井市も会津若松市の取り組みを大いに参考にして、産官学が連携して、あらゆるデータを活用しながら、市民幸福度、市民生活の向上を図りたい。

9日（水）開成山公園 Park-PFI 事業について

郡山市では都市公園の整備（リニューアル）・運用を PFI 方式で進めている。PFI 方式はいくつかのやり方があるが、公に民間の活力を入れて整備・運用を図るものであり、公の財政課題から、民間が運営して、かつ収益性を高めることを目指す。

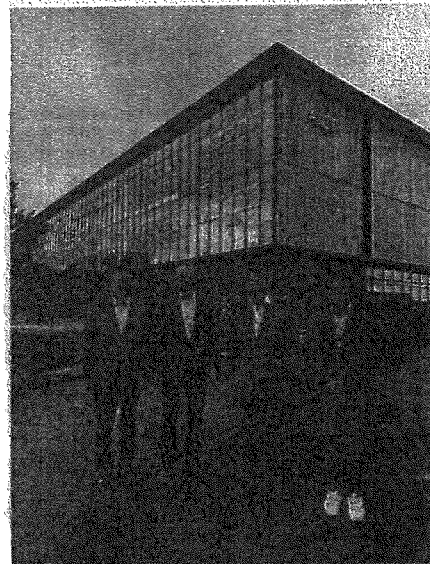
坂井市は施設の一部の運営を指定管理者制度で民間が担っている。指定管理制度や今後の大きな整備事業に更なる民間活力の参入を期待する。

10日（木）食農需給マッチングプラットフォーム「ジモノミッケ!®」事業について

この事業は、地域内の需要と供給を可視化することによって、生産者と実需者のマッチングを行っている。さらに、データ活用による生産現場および発注・調理現場へのサービスの提供をしているとのことに感心した。

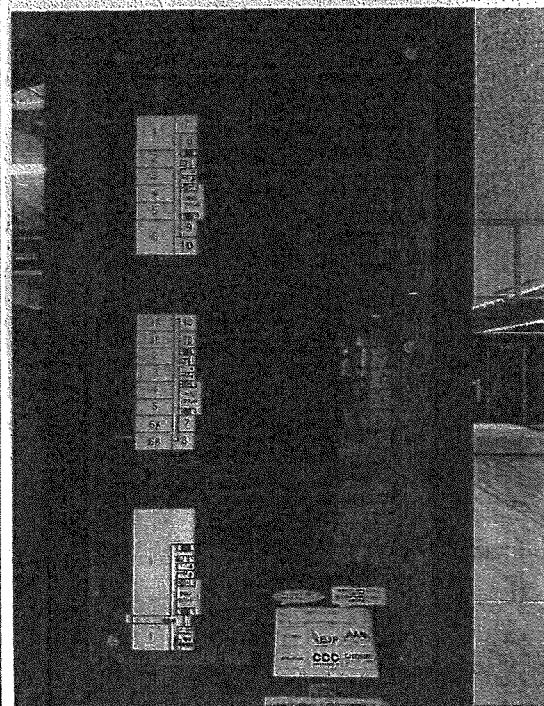
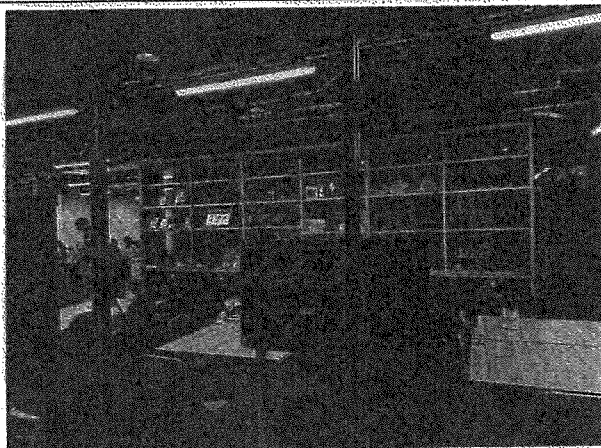
生産者が真心込めて作った農産物が、ロスなく収益に繋がっていくと感じた。農家は高齢化しているが、このような取り組みは若い人の育成にもつながると感じたし、若い人が関わることで、さらに進められる事業であると思う。

7. 添付書類



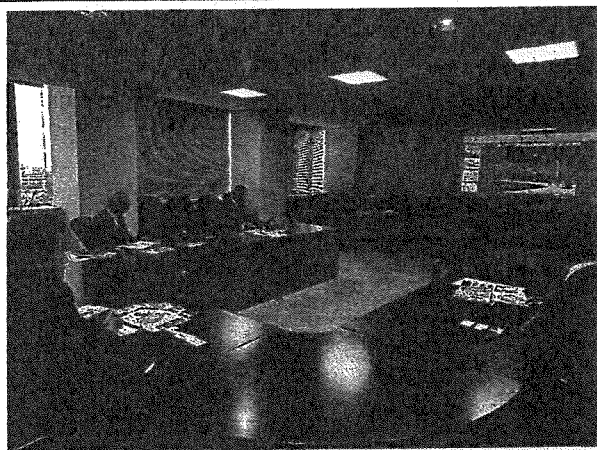
ICTオフィス「スマートシティ AiCT」にて研修

ICTオフィス「スマートシティ AiCT」の前にて



打合せ室

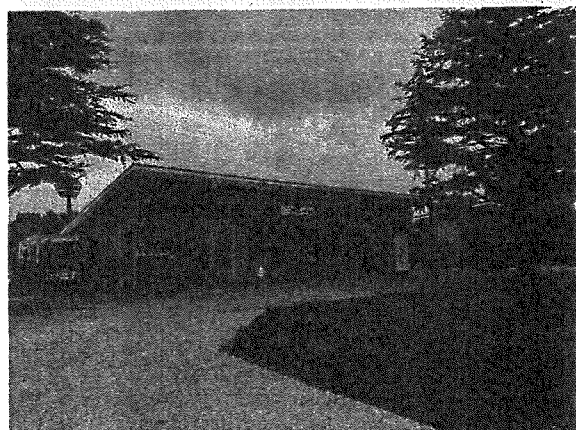
多種多様な企業が office に入居している



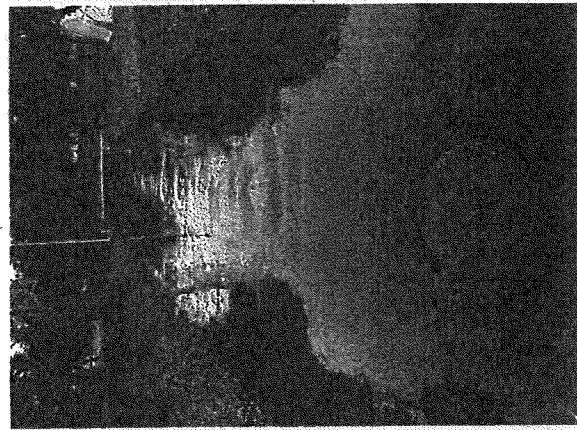
福島県郡山市役所にて研修



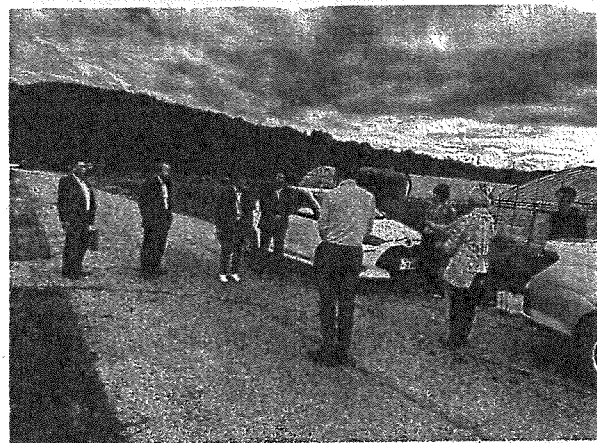
開成山公園視察



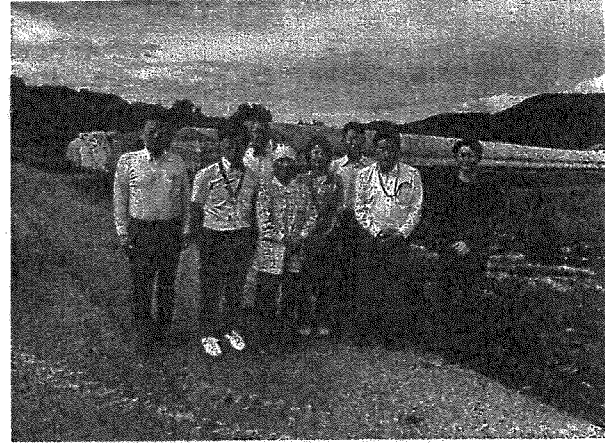
カフェや商業施設



防災用のトイレマス



みなもと農園にて現地研修



みなもと農園の皆さんと

会 派 内 供 覧

